

友の会だより

1983.11 北海道難病連 厚岸支部

日が短かくなり、木枯が身に沁む季節になりました。
お元氣ですか。季節の変わり目に体調くづいていないでしょうか。

八月六日、七日、小柳さんの車で旭川で開かれた患者と家族の全道集會へ五名で参加しました。役場の衛生係長長谷川さんの運転で、急にあつくなつた真夏のドライブは体に相当負担がかかり疲れました。

九月十八日釧路市で行われた集會無料検診には町の患者輸送車をお借りしました。当日受診した人全体で八十名でした。

今年の二月老人保険法が実施されて、お年寄(七十以上)の病院代が有料になりました。(一ヶ月4000円入院一日3000円)その時の学習会で、健康保険が落ちることになりますよ、といわれたのがその通り、来年の七月から落ちたいということになりました。

- ① 健康保険本人 現行初診料800円だけ、薬も、二割負担
- ② カゼ薬・ビタミン剤・四月薬・シツポ剤が自己負担(保険がきかない)

若しと腸で入院すると(健康本人が二割負担)金の切れ目が命の切れ目にはなつては大変!!
国会でまいったら大仕事、今、全国の患者会が立ち上げて署名運動をしていますが、

7日間×院に
現在 4,300円が
7.8倍の 33,400円
4あります。

十一月二十四日(フリスマス・イブ)に東京で大集會を開く予定で北海道から二十名の代表を送り出すために募金も訴えています。体調の良い日に近所の人にお願ひして署名と一石でも多く頑張りますように。

上尾根の早川君子さん、新しく役員お勤しめ、お供も受けました。

- 支部長 小柳悦子
- 副支部長 堀井ツル (監査)
- 事務長 田宮滋子
- 支部役員 秋元健三郎 (監査)
- 中川 孝子
- 早川 君子

療養相談・生活相談いつでもんわていって
宮園所 小柳悦子
梅香所 田宮滋子
釧路協立病院難病外来(中井秀則先生)
十二月十日(土)
受診希望の方は申しこんで下さい。支部の責任で送り迎えます。

難病連が、団法にあり友の会が支部に
なりました。

「難病と障害を考へるついで」を開催します。
十一月二十七日にきまりました。

ところ 梅香所 社会福祉センター
とき 9:30 ~ 3:30
講演 難病の発見と治療
勤医協札幌中央病院 院長 大橋 豊
「患者会の運動について」
伊藤 たかお氏
難病連 事務長
分科会 ① ② ③
へ実施要領は別にお届けします。

短歌 堀中 鶴
おくれ咲く葉の花摘みて一人居の夕餉の膳に色
かり添える
退院の病友のはおみし声高し胃切の我も励みあら
たに

(厚岸支部歌集発行
やらぼうや一集あり)